

歌ごえ広場
with Organ

旅する旋律

～きいて、学んで、歌ってみよう!～

9.6(日)

14:00開演(13:30開場)

アトリオン音楽ホール 中学生以上/500円

当日、受付にてお支払ください。未就学児の入場もできます。

※「賛美歌21」をお持ちの方はご持参ください。

◆歌ってみよう!

ちょうちょう、むすんでひらいて、ほたるの光、
きらきら星、ロンドン橋

賛美歌21より

230番「起きよと呼ぶ声」

294番「ひとよ、汝が罪の」

377番「神はわが岩」

◆きいてみよう!

〈ソプラノ独唱〉

庭の千草 賛美歌339番「来たれ聖霊よ」

〈オルガン独奏〉

C.H. リンク:「ねえ、お母さん聞いて」(きらきら星)による変奏曲より

J.S. バッハ:「目覚めよと、われらに呼ばわる物見らの声」BWV645

N.ドゥ・グリニ:賛歌「来たれ創り主なる聖霊よ」他

◆出演

ソプラノ& 歌声リーダー:長谷川留美子

オルガン:柿崎真理子、柏屋千秋、国安忍、東海林美代子、

渡部依子(秋田県オルガン奏者養成講座修了生)、

香取智子(アトリオン音楽ホールオルガニスト)

旅人案内人:香取智子

スギッチも
やってくる!



秋田県マスコット スギッチ
H270022

「むすんでひらいて」は「社会契約論」や「エミール」で知られるスイス人、ジャン＝ジャック・ルソーが書いたオペラに出てくる旋律です。それが恋愛歌、ピアノ曲、賛美歌、子どもの遊戯曲としてヨーロッパ、アメリカ各地に伝えられ、明治時代に日本に持ち込まれました。

さまざまな旋律の数奇な運命!?を辿りながら、パイプオルガン伴奏で歌うワークショップ型のコンサート。楽しさ3倍です！

長谷川 留美子 *Rumiko Hasegawa*

ソプラノ& 歌声リーダー
秋田県東成瀬村出身



洗足学園音楽大学声楽科を卒業後、東京音楽大学研究科オペラコース及び二期会オペラスタジオにて学ぶ。91年イタリア（ローマ）に渡り研鑽する。92年イタリアのトリチエツラ市主催ベッリーニ国際オペラコンクールで第3位入賞（1位なし）。93年に帰国後は、リサイタルはじめ秋田市文化団体連盟五十周年記念事業郷土創作オペラ「ねぶり流し物語」特別公演（主役・北姫役）、秋田県・日本交響楽振興財団主催ベートーヴェン「第九」（飯森範親指揮・東京交響楽団）のソリスト等の演奏で高い評価を得ている。他、著名な演奏家との共演も多数。これまで木内音楽賞、秋田市文化選奨、秋田県芸術選奨を受賞。二期会会員。

香取 智子 *Tomoko Katori*

旅人案内人、企画コーディネーター



国立音楽大学器楽科（オルガン専攻、ピアノ専攻卒業）、同大学大学院修了。ジュネーブ音楽院 Premier Prix avec distinction取得。オルガンを故吉田實、Lionel Rogg、通奏低音奏法を故Christiane Jaccottet各氏に師事。イギリス St.Albans 国際オルガンコンクール、ファイナリスト。ソリストとしてヨーロッパ各地、日本各地で演奏。近年、多岐にわたる分野とのコラボレーションを展開し好評を得ている。ワークショップ・ファシリテーターやコーディネーター、国民文化祭秋田2014「オルガンフェスティバル」音楽監督を務める。アトリオン音楽ホールオルガニスト、日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。日本基督教団西千葉教会オルガニスト。